



つながりを支える

## ABOUT US

UTシップとは

障がいのある方や高齢者、その家族や支援者に対して

- 障がいへの理解促進や相談
- 社会参加の機会獲得
- 障がい者支援のサポート

子どもから高齢者まで、障がいの有無にかかわらず  
自立した生活や社会参加を実現する事、  
地域で自分らしく輝くことができる社会の実現を目指します

## 共生社会

障がいがあってもなくても、子どもからお年寄りまでお互いに支えあう

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障がい福祉サービス事業

## 社会参加

病気や障がいがあっても、一人一人が好きな事や強みを活かして社会の中で輝く

道路運送法に基づく自家用有償旅客運送事業

介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業

## 環境

ユニバーサルデザインによる物理的環境とみんながお互いに理解しあう気持ちを持つ

コンサルタント事業

障がい児教育の強化増進事業

障がい児者とその家族と市民の交流事業

障がい児者とその家族への理解促進・人権擁護推進事業

障がいや介護予防の知識向上のための研修会及び講演会の開催事業



UT Ship

# ACTIVITIES

## 主な活動内容

みなさんの声を実現できるための取り組みを行っていきます！



子どものために毎日一生懸命頑張っているけど、  
なんだかうまくいかない。どうすれば、のびの  
び楽しめる取り組みを提供できるの？

### 1. 保育園などへのコンサルテーション

学校の先生や保育士さんの困りごとがなぜ起こっているのか、子どもたちがなぜそ  
のような行動を取るのかを一緒に考えます。

例) 障がい特性の勉強会、子どもの行動分析、支援目標設定、物的環境への支援など



地元をもっと活性化したいけど、どうやったら  
たくさんの人が集まってくれるのかな？

社会とのつながりが希薄になり、一人で閉じこ  
もりになってしまっている。ほんとは外にも出  
かけたいけど……。



### 2. 市民交流イベント

商店街や地域住民との交流イベントを企画・運営していきます。スポーツや作品展、  
仮装大会など社会参加を促進するようなイベントを行います。



もっと専門的なことを勉強したい！  
日頃、疑問に思うことを解決したい！

### 3. 研修会の開催

#### ■子どもに関わる研修会

- ・ペアレントトレーニング、発達について、子どもの支援についてなど

#### ■成人からお年寄りに関わる研修会

- ・障がい者の取組について、認知症について、介護予防、介護の方法についてなど  
専門職向けから一般向けの研修会を開催します。



昔懐かしの場所まで頑張っていきたいけど一人  
じゃ不安がある。誰か専門職の人が一緒に行っ  
てくれないかな？

### 4. 社会参加のための外出支援

外出のための方法を一緒に考えたり、専門職が同行しながら“やりたい”想いを“できた”に変えます。



地域包括ケアシステムについての  
専門的なアドバイスが欲しいけど、  
どこに頼めばいいかわからない。

### 5. 地域包括ケアシステムに向けた取り組み

総合事業の業務委託や市民向け講座、政策会議での助言などを行います。

# 令和4年度 事業報告書

令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで

## 特定非営利活動法人 UT シップ

### 1. 事業の成果

令和4年度は、前年度に引き続き、障害児教育の強化推進事業を主に実施しました。行政と連携し、保育所や幼稚園、こども園、療育教室での先生方の困りごとに対するアドバイスを行いました。また、対象児への関わり方、発達を促す方法、環境の整え方等を伝え、障がいの有無にかかわらず安心して教育を受けられる環境づくりを行いました。

その他には、障害児者とその家族と市民の交流事業としてプロサッカーチームとのコラボレーション企画を実施しました。「サッカーを通じて笑顔になろうプロジェクト」と題して、対象児にサッカー選手とのふれあいの機会を提供しました。また、地域商店街の協力のもと、仮装パレードを実施し、社会参加の機会を提供しました。

障害児者とその家族への理解促進事業では、学校教員や保育士対象に研修会を実施し、障がいを持つ子供たちへの関わり方や理解を促進しました。

### 2. 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害児教育の強化推進事業	学校や国と協力し、障害児が地域で安心して教育を受けられる環境を作るために職員を派遣する	年間91回	大淀町 宇陀市	述べ109人	園児、小学生約600人	1,112
障害児者とその家族への理解促進・人権擁護推進事業	障害児の保護者等に、障害を持つ子どもとのかかわり方を学ぶ教室を開催し、困った行動の意味やかかわり方を知ること親子ともに楽しく暮らすことができることを目指す。	12月～1月	広陵町 大淀町	2人 2人	40人 30人	0
障害児者とその家族に係わる相談事業	月1回 障がい児者の介護、療育に係るお悩み相談窓口の開設	非実施				
障害児者とその家族と市民の交流事業	障害児者を含む地域の方々が一緒に参加できるイベントの開催	6月サッカーイベント 12月開催	橿原市 橿原市	10人 7人	30人 小学生150人	500 9
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	就労継続事業所を設立し地域の中でそれぞれの能力や得意を活かしながら働くことができるように支援する。	非実施				
道路運送法に基づく自家用有償旅客運送事業	障害が原因で外出が困難な方の移動支援	非実施				
障害や介護予防の知識向上のための研修会及び講演会の開催事業	外部講師等による障害や介護予防の知識向上のための研修会及び講演会	非実施				
介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援総合事業	介護予防日常生活支援総合事業を請け負い、自立した生活を続けるための予防サービスを実施。	非実施				

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
コンサルタント事業	介護・福祉事業所等に運営、サービス、人材育成等のコンサルタントを実施	非実施				

様式例・記載例（法第28条第1項「前事業年度の計算書類（活動計算書）」）

## 令和4年度 活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 UT シップ  
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取年会費	100,000	
正会員受取入会金	10,000	
賛助会員受取会費	0	110,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	200,000	
施設等受入評価益	0	
.....	0	200,000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	0	
.....	0	0
4. 事業収益		
障害や介護予防の知識向上のための研修会及び講演会の開催事業	20,000	
障害児者とその家族への理解促進・人権擁護推進事業	1,620,000	
障害児者とその家族と市民の交流事業		1,640,000
5. その他収益		
受取利息	0	
雑収益	0	
.....	0	0
経常収益計		1,950,000
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	0	
給料手当	0	
広告費	100,000	
支払手数料	830	
支払報酬料	33,000	
寄付金	375,910	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
委託費	1,099,000	
.....		
人件費計	1,608,740	
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		
施設等評価費用	0	
減価償却費	0	
支払利息	0	
租税公課		
消耗品費	12,751	
その他経費計	12,751	
事業費計		1,621,491

2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
.....	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
会議費	0		
旅費交通費	0		
減価償却費	0		
支払利息	0		
雑費	0		
その他経費計	0		
管理費計		0	
経常費用計			1,621,491
当期経常増減額			328,509
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益		0	
受取利息		6	
.....		0	
経常外収益計			6
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
.....		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			328,515
法人税、住民税及び事業税			174,900
当期正味財産増減額			153,615
前期繰越正味財産額			776,937
次期繰越正味財産額			930,552

※ 今年度はその他の事業を実施していません。



様式例・記載例（法第 28 条第 1 項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」）

## 令和 4 年度 貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 UT シップ  
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	328,837	
未収入金	690,000	
流動資産合計		1,018,837
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,018,837
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払法人税等	241,900	
流動負債合計		241,900
2. 固定負債		
固定負債合計		241,900
負債合計		241,900
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		115,725
当期正味財産増減額		661,212
正味財産合計		776,937
負債及び正味財産合計		1,018,837



様式例・記載例（法第 28 条第 1 項「前事業年度の財産目録」）

## 令和 4 年度 財産目録

令和 5 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 UT シップ

科目	金額 (単位：円)		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金	322,225		
手元現金	6,612		
未収入金	690,000		
流動資産合計		1,018,837	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,018,837
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払法人税等	241,900		
流動負債合計		241,900	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			241,900
正味財産			776,937

様式例・記載例（法第 28 条第 1 項「前事業年度の計算書類（計算書類の注記）」）

## 計算書類の注記

### 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 法人会計基準（2010 年 7 月 20 日 2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会）によっています。

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

### 2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	障害児教育 の強化増進 事業費	合計
I 経常利益		
1. 受取会費	150,000	150,000
2. 受取寄附金	0	0
3. 受取助成金等	0	0
4. 事業収益	0	0
5. その他収益	0	0
経常利益計	150,000	150,000
II 経常費用		
(1) 人件費		
給料手当	0	0
臨時雇賃金	0	0
人件費計	0	0
(2) その他軽費		
租税公課	2,850	2,850
消耗品費	28,750	28,750
通信費	2,675	2,675
その他軽費計	34,275	34,275
経常費用計	34,275	34,275
当期経常増減額	115,725	115,725



# ACCESS

〒634-0006

橿原市新賀町 235-6 橋本第一ビル 4 階 5 号

TEL:0744-20-3353

FAX:0744-20-3354